

はこジ郎の ぶらぶら ジオ日記

さ〜て今回からは小田原エリアのジオサイトを巡っていくよ！小田原というと城下町だから歴史のイメージが強い地域だけど、実はその背景にはやっぱり箱根火山などの地形・地質が隠れているんだよ。ジオの視点で小田原を見つめていくと面白いことがたくさん発見できそうだな〜♪

今回は最近、国の指定史跡となった早川石丁場群に行ってきたよ。小田原市内で国指定史跡になったのは小田原城跡、石垣山に次いで3つ目だよ。江戸時代のはじめにこの石丁場で切り出された石材がどこに運ばれたかというと、実は江戸城の石垣に使われたんだよ。東京と小田原は今では新幹線であつという間だけど、当時小田原から江戸まで大きな石を運ぶのは大変だったろうな〜。なんでそこまでしないといけなかったのかというと、江戸は関東平野の中心で周囲に石材として使える岩石が少なかったんだ。江戸から近くて、良い石材がたくさん手に入る場所として、小田原〜真鶴〜伊豆半島の地域が注目され、この地域にたくさんの石丁場が設けられたんだって。たしかにお城をつくるには大量の石材が必要だけど、東京近辺には火山がないもんね。だけど小田原の背後には箱根火山があって、良質の安山岩があるもんね。おまけに大きな石の塊を陸路で江戸まで大量に運ぶのは大変だけど、この地域だと早川と相模湾を筏や船で運搬すれば、たくさん運べるもんね。つまり、この地域は良質の石材がたくさんあって、さらに水運の便が良い場所だったということだね。

この早川石丁場群では、安山岩の巨岩を掘り出し、切り出し、整形、運搬といった一連の作業工程が残っており、貴重な遺構なんだって。山の斜面に留まっている大石を、ノミで石の割れる節目に矢穴をあけ、そこに水を含めた檜の木、また鉄のくさびを入れてゲンノウで叩いて石を割り、加工した石を石曳道いしひきみちを使って麓まで下ろしたんだって。岩石は、30〜23万年前に噴出した箱根火山の厚い外輪山溶岩が崩れて地下に埋もれたものだよ。

この遺構は、広域農道の建設に伴う発掘調査で出てきたんだって。丁場跡を保存するために当初の道路の構造設計を変更して橋でまたぐ形にして遺構を保存したんだって。これからも大切に守って、貴重な遺産を残していけないとね。



小さな穴が一行に並んだ矢穴の跡のある石も残る

種類	講習内容	講習時間	対象者
普通救命講習Ⅰ	成人に対する心肺蘇生法、異物除去法、止血法	3時間	住民の方など
普通救命講習Ⅱ	成人に対する心肺蘇生法、異物除去法、止血法、筆記試験	4時間	特に旅館・ホテルなど不特定多数の方が出入りする施設の従業員の方など
普通救命講習Ⅲ	小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法、異物除去法、止血法	3時間	特に小児、乳児、新生児に接する機会が多い方や住民の方など
上級救命講習	成人、小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法、異物除去法、止血法、傷病者管理法など	8時間	特に普通救命講習受講経験のある方など
救命入門コース	成人に対する心肺蘇生法の概略	90分間	時間の都合により普通救命講習が受講できない方や将来的に普通救命講習の受講を希望する方



♥「応急手当を学んで、救える命を救いましょう！」

箱根ジオパークのジオサイト紹介も箱根、真鶴、湯河原と続き、次は小田原の7か所のジオサイトを回っていきます。

はこジ郎が今回訪れたのは、昨年3月に江戸城石垣石丁場跡の一つとして国指定史跡となった「早川石丁場群」です。

照会先 企画課 ☎85-9560

箱根ジオパーク
サポーター講座第6回
くバレンタインにつくる地球と体に優しいお料理教室く

地球や地層に見立てたお菓子を一緒に作ってみませんか。動物性食品、乳製品、添加物、化学調味料の入っていない食材・調味料を使用します。お菓子を食べながら箱根ジオパークの魅力に触れてみましょう。お子様連れで参加できます。

日時 2月10日(金)13時30分〜15時30分(受付13時15分〜)

講師 Aomugi料理教室 前之園知子氏

集合場所 小田原市川東タウンセンターマロニエ「食の創作室」(小田原市中里273-6)メニュー ガトーショコラケーキ、苺のムース、紫芋のジャムサンドクッキー

参加費 1,500円(材料費、お茶付)

締切 2月8日(水)(定員20名)

申込 事前予約制 住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、箱根ジオパーク推進協議会事務局にお電話、メールで申し込んでください。

☎85-9560
✉kikakuka@town.hakone.kanagawa.jp

箱根町『園・小・中学校一貫教育(分離型)』 乗り入れ・出前授業編

一貫教育では、系統性を持って、人を育てることが大切な目的のひとつです。その手段として「**乗り入れ授業**」※1や「**出前授業**」※2を実施しています。

「**乗り入れ授業**」では、小学校と中学校の兼務発令がなされた箱根中学校の音楽科教員が、毎月3回ほど小学校を訪問して授業を行っています。これにより小学校においても専門的な音楽指導が受けられます。また、TV会議を活用して、5・6年生の音楽の合同授業も行いました。昨年10月には、中学校の文化活動発表会の場において、3小学校の6年生と中学生が合同で合唱を行いました。

「**出前授業**」では、社会科・理科・美術科・体育科・技術家庭科の教員が小学校6年生を対象に各小学校で授業を行っています。また、箱根中学校へ入学するすべての児童に一貫した指導を提供し、中1ギャップの緩和を図ることを目的として、町内の私立恵明学園小学校の児童へも出前授業を行っています。

この「**出前授業**」を通じて、児童は、中学校の教員による専門的な指導を受けられるだけではなく、小学校の教員が、児童・生徒指導のノウハウを知ることにより、指導の在り方についても共通理解を図っています。また、幼稚園・幼児学園・保育園の子どもたちも、中学校の英語科教員から英語の歌を学んでいます。

《乗り入れ授業》

箱根中学校の羽入田音楽科教諭が湯本小学校へ



《出前授業》

箱根中学校の砂川社会科教諭が仙石原小学校へ



※1 《乗り入れ授業》…小中学校の教員兼務発令がされた教員が、継続的な授業を行う。
※2 《出前授業》…小中学校の教員兼務発令がされていない教員が、単発的に授業を行う。

トピックス

一貫教育では、“共有と個性化”をキーワードにそれぞれが特色ある園・学校づくりに取り組んでいます。今回は、その一例として、湯本小学校の『美術あふれる学校』として校内に展示している児童の美術作品を、次のとおり展示しています。見応えのある作品ですので、ぜひ、ご覧になってください。

展示期間：2月14日(水)まで
展示場所：役場本庁舎 住民ホール



消防の仕事

No.11

第11回は、応急手当普及講習会の開催について紹介します。
♥「あなたの勇氣ある行動が大切な人の命を救います！」
救急隊が到着するまで現場に居合わせた人が応急手当を実施することで、病気やけがの悪化を防ぐことができます。

消防署では、一人でも多くの方に応急手当を習得して頂くために、毎月、普通救命講習を開催しています。昨年度は47回の講習会を開催し、745人の方が受講されました。

応急手当普及講習会の種類や内容と推奨する受講対象者は表のとおりです。

◆ 次のような受講方法もあります。

① イーラーニング (e-learning) インターネットによる事前講習を修了したことにより、普通救命講習が1時間短縮されます。(詳しくは消防署のホームページを確認してください)

② 分割講習
普通救命講習(4時間)を2時間の2回に分けて(概ね1か月以内)受講が可能です。

③ 組み合わせ受講
救命入門コース(90分間)と実技救命講習(2時間)により普通救命講習Ⅰと同等の修了が認められます。

◆ 皆さんが集まる場所へ職員が出向いて指導することもできますので、詳しくは、問い合わせください。